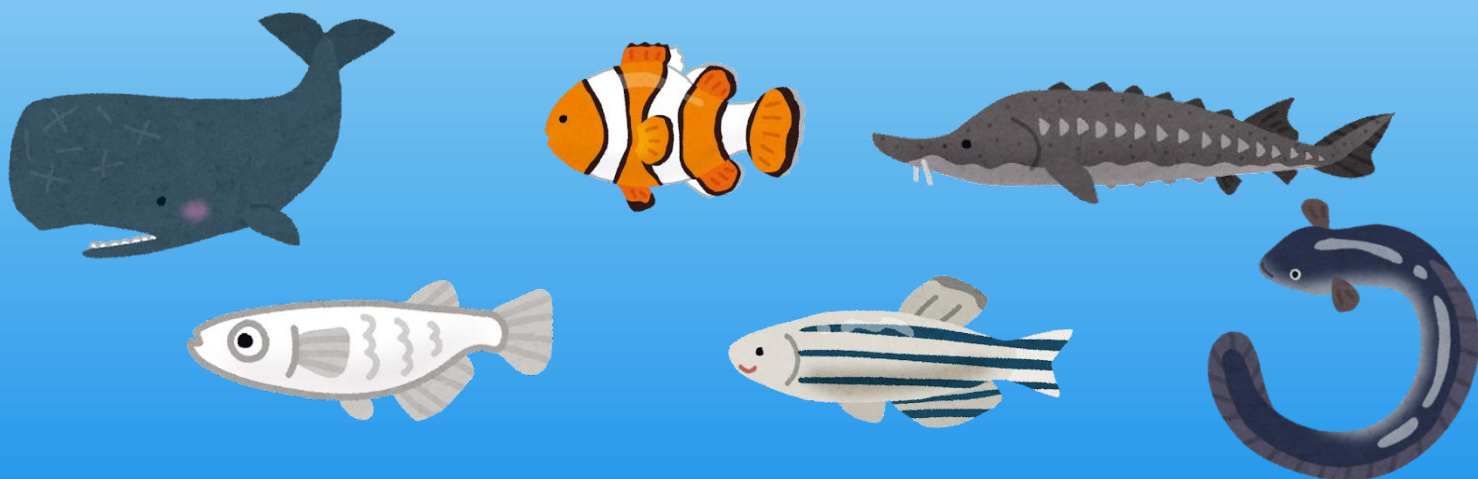


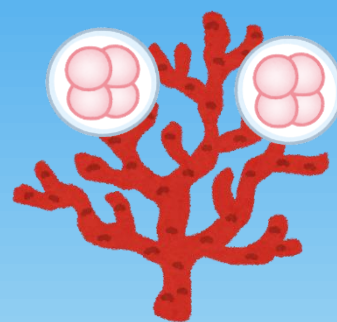
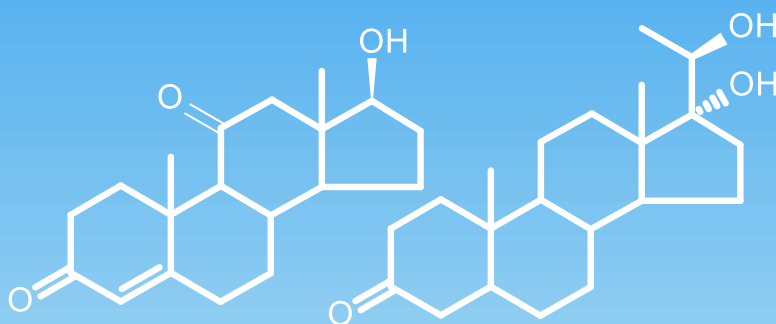
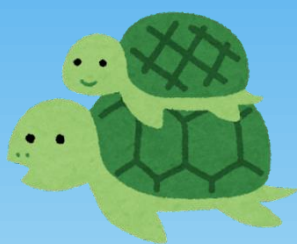
微量なホルモン分析に LC-MS/MSが利用できます。



弊社のLC-MS/MS分析では...

- 誘導体化による高感度化で少量のサンプルから多数のステロイドホルモンを同時測定できます
- 魚類の主要アンドロゲン、11-ケトテストステロンや卵成熟誘起ホルモン17,20 β -DHP*も測定します
- 甲状腺ホルモン等ステロイド以外の測定にも対応できます

*17,20 β -dihydroxyprogesterone



独自の誘導体化等を用いた高感度な ホルモン測定をLC-MS/MSで行えます

測定可能なホルモン分析例

17,20 β -DHP関連ステロイド

17,20 β -DHP

Progesterone

17-Hydroxyprogesterone

11-Ketotestosterone

Testosterone

Androstenedione

甲状腺ホルモン

T4

T3

rT3

脂溶性ビタミン


25-Hydroxyvitamin D3

Vitamin A (Retinol)

その他、主要ステロイドの一斉分析や
高感度なエストロゲン測定等も行えます！

微量なホルモン測定に興味がある方は
弊社の測定法を試してみませんか。

▼詳しくはお問い合わせ下さい

 株式会社あすか製薬メディカル

お問い合わせ

受付時間：月～金曜日 9:00～17:35
土日・祝祭日・年末年始等を除く

電話：0466-77-8336

メール：kensa-med@ap-med.co.jp

ホームページ：<https://www.ap-med.co.jp>

2023年10月作成